



# 小学生・中学生の

お友達と一緒に来てね！

# プログラミング体験会

おどろきと、発見の楽しいプログラミング

2020年より日本の小学校にて「プログラミング教育」が義務教育で必修化されます。

- プログラミングってどんなことをするのだろう？
- パソコンで楽しみながら手を動かしてプログラミングをしてみよう！

タイピングができなくても大丈夫です！  
 マウス操作を中心にプログラミングを体験できます。  
 事前にお申し込みが必要です。



7月3日 (日)

16:00～17:00

7月10日 (日)

11:00～12:00

7月10日 (日)

14:00～15:00

参加費	1,000円 (当日ご持参ください)
対象	小学生・中学生 (年長さんは要相談) パソコンではマウスを主に使用します。
定員数	各回5名まで (申込順) 原則1人1回までとさせていただきます。
当日必要なもの	筆記用具
講師	本郷サイエンステクノ株式会社 二石 芳裕 (ふたつしよしひろ) 大学院 (博士課程) 在籍中から、暗算トレーニングのパソコンソフト開発・研究を行っている。現在、産学共同研究としてICT教育を対象とした研究・学会発表を行う。
連絡先	TEL 090-5496-5890 (二石) E-mail: info@science-t.co.jp
申込先 (web)	<a href="http://science-t.co.jp/programming/">http://science-t.co.jp/programming/</a> 上記のページの「プログラミング体験会」の欄に申込フォームがあります。
会場	小倉珠算学院 <a href="http://ogura88.jp">http://ogura88.jp</a> ※駐車場はありません。



## 保護者の方へ



子どもたちは大きな可能性を秘めています。

プログラミングでは、受け手として遊ぶゲームやコンピュータソフトの仕組みを、作り手の視点から理解することができるので、論理的な考え方を身に付けられます。また、楽しみながら学習することができるプログラミングなら能動的に創造力を発揮することができます。

そろばん学習では暗算能力を開発して「数字」に強くなり、プログラミングでは「数字」を活用した論理的思考や自由な創造力を養うことができます。



お子様の可能性を大きく広げてあげてください。

## 《 申込書 》

参加希望日	第1希望日 ( 月 日 ) / 第2希望日 ( 月 日 )
お名前	ふりがな 参加人数 人 小倉珠算学院の生徒 はい・いいえ
保護者名	ふりがな 保護者 参加する ・ 参加しない
学年	小学 ・ 中学 ( ) 年生
ご連絡先	TEL ( ) E-mail ( )

パソコンやスマホなどに普段から触れていますか？ (○を付けてください)

常に触れている ・ 時々触れている ・ ほとんど触れていない ・ まったく触れていない